



ささゆり sasayuri

第 8 号
2020. 9. 3
発行

9 月に入っても暑い日が続きますが、 子どもたちは元気に頑張っています！

9 月に入りました。本来なら、日中は暑くとも朝晩は涼しくなってきた、秋の気配も感じられる季節のはずですが、朝から真夏のような暑さが続いています。気象庁の発表では、8 月の平均気温が、西日本では平年を 1.7℃ も上回り、2010 年と並んで過去最高だったそうです。

朝から暑さが厳しい毎日ですが、ささゆり学園の子どもたちは元気に登校しています。徒歩通学の子どもたちは、校門に差し掛かるときにはさすがに少し疲れた表情をみせる子が多いですが、元気にあいさつを交わしながら第 1 正門を通過していきます。中には第 1 正門のあたりで休憩し、カバンから水筒を取り出して、おいしそうにお茶を一杯飲んでから第 2 正門へ向かう子どもたちもいます。

7 時 45 分を過ぎてくるとバスが続々到着します。すると、バスを降りた子どもたちの元気な声が広がります。まだセミの鳴き声が響くささゆり学園の朝ですが、そのセミの声をかき消すぐらいに元気な子どもたちの声が響きます。朝からささゆり学園は元気です。校門で立っている私たちも、朝から子どもたちに元気をもらっています。

コロナ対策に熱中症対策と、子どもたちの健康と安全を一番に配慮しながら、9 月も「笑顔で会える学校」をめざしたいと思います。



『スマホの誓い 5 カ条』をみんなのものにするには ～児童会・生徒会合同会議を開きました～

昨年度の中学校生徒会が作成し、今年度の生徒会が引き継いだ『スマホの誓い 5 カ条』を、ささゆり学園の小中学生に広げ、そして浸透させるためにどうすればよいかを考えるために、9 月 1 日（火）に、小学校の児童会役員と中学校の生徒会役員が合同で会議を開きました。



本校独自のスマホ規定は、これまでテレビや新聞でも取り上げていただき、保護者の方々にもご理解をいただき運用しているところですが、昨年度その規定と並行して中学校の生徒会が作成を進めていた『スマホの誓い 5 カ条』。スマホや携帯電話と上手に付き合い、危険な使い方、自分や友達を傷つけるような使い方にならないように、そして自分たちの生活をよりよくするためにとつくり上げた 5 カ条の約束事です。



中学生がリードしてくれる中、小学生も積極的に意見を出し、5 カ条の約束事を劇にして、映像に収めて各クラスで上映し、みんなで約束事を守っていけるようにしていきたいということになりました。



今回の取組みも読売新聞の方に取材していただきました。いずれ新聞にも掲載されると思います。本校の取組みが全国的なモデルになっていけばいいですね。

新しい先生が来られます。 そして支援員さんも頑張ってくれています！

有難いことに、コロナ対策における「教育体制の緊急整備」ということで、国ならびに能勢町の補助により、新しく 1 名の先生が配置されることとなりました。



9 月 7 日（月）より、多久和由美先生にお越しいただきます。多久和先生は以前能勢町でも久佐々小学校等で勤務された経験もおありの先生です。来週からは 6 年生、5 年生、4 年生の高学年の授業等でお世話になる予定です。

また、すでに来てくださっていますが、同じくコロナ対策による補助で、学習支援員として、大上達也さんにもお世話になります。大上さんには担任の先生のサポートやよりきめ細やかな子どもたちへの指導ができるようお手伝いいただきます。

児童のみなさん、このお二人からもたくさんのことを学びましょう。